

高山 純一 教授

工学博士

Jun-ichi Takayama

✉ jyunichi.takayama@komatsu-u.ac.jp

研究 Keyword

交通まちづくり, 地域公共交通, 救急医療・救急搬送, 防災計画, インフラ維持更新, 交通事故分析, 自転車ネットワーク

プロフィール

1979年 金沢大学大学院工学研究科修士課程土木工学専攻 修了
 1979年 金沢大学 工学部 建設工学科 助手
 1988年 京都大学より工学博士の学位取得
 1990年 金沢大学 工学部 土木建設工学科 助教授
 1998年 金沢大学 工学部 土木建設工学科 教授
 2021年 公立小松大学 特任教授
 2022年 公立小松大学 教授

研究分野

工学(土木工学:土木計画学, 交通工学, 都市計画)

所属学協会

土木学会, 日本都市計画学会, 交通工学研究会, 日本モビリティ会議, 地域活性学会等

専門分野・研究分野

交通工学、都市計画、防災計画を活用した安全・安心な交通・防災まちづくり研究

交通工学(交通計画)、都市計画、防災計画等の基礎理論をベースとして、持続可能であり、安全で、安心できる地域、ならびに都市を創造することを目的に、これまでストックされてきた各種データ、ならびにこれから収集可能なデータを活用して、地域(都市)が抱える課題を明らかにする。そして、それらの課題を解決するための地域づくりの計画やまちづくりの計画立案を進める。また、地域(都市)の目指すべき目標(将来ビジョン)を明確にして、交通まちづくりを進めるための具体的な計画の立案、さらに、その実行を行う(社会実装を進める)ための手法等の開発を目指す。

研究内容

安全・安心な地域づくり、まちづくりを目指すAI、IoT、データサイエンス研究

地域づくり、まちづくりを進めるためには、その地域(都市)の現状や抱える課題を明らかにするとともに、その課題を解決するための方策を立案し、それを実行(社会実装)することが求められる。これまで、わが国では統計法により特に重要な基幹統計(56統計)の他に、一般統計として各種統計データの蓄積がある。また、最近ではICTを活用した時系列的なデータ(膨大なデータ)の収集も可能となってきている。その一方で、これから迎える人口減少や超高齢社会を想定した地域課題の解決も重要となる。ここでは、個人情報秘匿したうえで、救急医療、救急搬送、国民健康保険データ、都市基礎調査データ、交通流動データ等を活用して、地域包括ケア計画の策定、災害時要配慮者の避難支援計画の策定、3次救急医療計画の立案、また自動運転自動車を活用した地域公共交通計画やカーシェアシステムの導入計画等の検討を行う。また、インバウンドを含めた観光需要の予測とその結果を活用した広域観光連携の推進、陸(新幹線、高速道路)・海(クルーズ船)・空(空港)の連携による観光推進策の策定など、観光研究についても実行する。

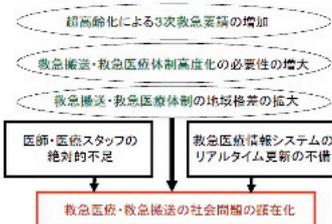


図1. 救急医療を取り巻く課題

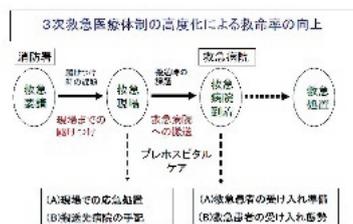


図2. プレホスピタルケアの重要性と救急搬送の役割



目指すは、まちづくりのハードソフトの融合研究

シーズ・地域連携テーマ例

- 地域の安全・安心と救急医療・救急搬送研究
- 国民健康保険データ等を活用したケアエリア研究
- 各種既存データを活用した防災まちづくり研究

受賞

- 2011年7月、JCOMM, The JCOMM Project Award 2011 [JCOMMプロジェクト賞]
- 2012年9月、金沢市、平成24年度 第33回金沢市文化活動賞
- 2019年6月、国土交通省、令和元年度 国土交通大臣表彰 都市計画法・建築基準法制定100周年記念

論文

- 大規模地震災害発生直後を想定した要配慮者の存在位置・ニーズ把握ツールの有効性に関する基礎的検討, 共著, 土木学会論文集A1 (構造・地震工学), Vol. 77, No. 4, p. 1_649-1_658, 2021年3月
- コンクリート構造物のびびわれ画像を用いた健全性の診断支援に関する基礎的研究, 共著, 土木学会論文集D3 (土木計画学) 特集号, Vol. 76, No.5, p.1_297-1_304, 2021年4月
- Analysis of the Relationship between Age and Violation of Traffic Laws and Ordinances in Traffic Accidents on Children, 共著, Sustainability, 14(19):12778, 2022年4月
- Remote Bridge Inspection and Actual Bridge Verification Based on 4G/5G Communication Environments, 共著, Electronics, 12(14), 2023年7月

書籍等出版物

- 地方都市の再生戦略, 共著, 学芸出版社, 2013年3月
- 交通まちづくり: ~地方都市からの挑戦~, 共著, 鹿島出版社, 2015年7月
- 地域包括ケアとエリアマネジメント, 共著, ミネルヴァ書房, 2019年3月

競争的資金等の研究課題

- 地域包括ケアシステム構築を目指すエリアマネジメントのための国保データベースの活用, 日本学術振興会, 挑戦的萌芽研究, 平成27年度~平成28年度
- 超高齢社会における医療・福祉・介護の一体管理と3次救急医療・救急搬送の高度化研究, 日本学術振興会, 基盤研究(B), 平成29年度~令和元年度
- 超高齢社会における医療・福祉・介護の一体管理と3次救急の高度化・5Gの活用研究, 日本学術振興会, 基盤研究(B), 令和2年度~令和4年度

社会貢献活動

- 富山市都市計画審議会・委員 (2005年~2019年9月)・会長 (2019年10月~現在)
- 交通工学研究会・理事 (2009年5月~2021年6月) 日本モビリティ・マネジメント会議・理事 (2009年6月~2020年6月)
- 土木学会・理事 (2017年6月~2019年6月)